

## 「栄養の日・栄養週間 2023」実施要領

1. 趣 旨 (公社) 日本栄養士会は 2016 年に、全ての人の健康の保持・増進の実現に向けて、「栄養の日 (8 月 4 日)」、「栄養週間 (8 月 1 日～8 月 7 日)」を制定しました。

日本栄養士会は、2021 年 12 月に開催された「東京栄養サミット 2021」において、SDGs の達成に向けて世界の栄養不良を撲滅することを目指し、二つのコミットメントを宣言しました。一つは、管理栄養士・栄養士のいない国への管理栄養士・栄養士等の教育養成、さらに栄養士制度の創設や持続可能な栄養改善基盤の構築を支援すること、もう一つは、管理栄養士・栄養士のいる国において、人材のスキルアップの支援などを通じて栄養改善を促進すること。長寿国日本を支えた栄養士 100 年の歴史と得られた知見をもって、国内外の栄養不良の二重負荷の解決に向けて、動きを加速させています。

こうしたなか、今日の日本では、食に関するさまざまな情報があふれ、各種メディア、インターネットなどの偏った情報に苦慮する国民は少なくありません。私たち管理栄養士・栄養士は、科学的根拠に基づく栄養情報を国民に発信し、日本の栄養課題の解決に向けて活動することが使命であると考えています。

2023 年度の「栄養の日・栄養週間」は、厚生労働省が「東京栄養サミット 2021」における日本政府コミットメントを踏まえて掲げる「誰一人取り残さない日本の栄養政策」において、産学官等連携による推進体制として立ち上げた、「健康的で持続可能な食環境戦略イニシアチブ」が推進されるなか、「食塩 (ナトリウム) の過剰摂取」、「若年女性のやせ」、および「経済格差に伴う栄養格差」の栄養課題に対して「間食」に着目。食習慣の改善に意思がない、栄養に偏りがあるなどの要因に対して、間食のシーンから、管理栄養士・栄養士ならではの食べ方の工夫について伝え、一人ひとりにあった栄養と食のあり方を提案します。

「栄養の日・栄養週間 2023」では、これらを宣言するとともに、管理栄養士・栄養士の活動の場で国民運動として活動していきます。

2. 主 催 公益社団法人 日本栄養士会、47 都道府県栄養士会
3. 期 間 2023 年 8 月 1 日 (火) ～7 日 (月) を中心とした 6 月から 8 月  
(「栄養の日」: 8 月 4 日、「栄養週間」: 8 月 1 日～7 日)
4. テーマ 間食の、すすめ! (案)
5. 後 援 (予定)

厚生労働省、外務省、農林水産省、文部科学省、環境省、消費者庁、内閣府食品安全委員会、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、国立研究開発法人国立長寿医療研究セン

ター、公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会、公益社団法人日本薬剤師会、公益社団法人日本看護協会、公益社団法人日本理学療法士協会、一般社団法人日本作業療法士協会、一般社団法人介護支援専門員協会、公益財団法人健康・体力づくり事業財団、公益財団法人骨粗鬆症財団、公益財団法人児童育成協会、公益財団法人食品等流通合理化促進機構、一般社団法人全国栄養士養成施設協会、公益社団法人全国学校栄養士協議会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益社団法人全国老人福祉施設協議会、公益社団法人全国老人保健施設協会、公益社団法人全日本病院協会、一般社団法人日本アレルギー学会、特定非営利活動法人日本栄養改善学会、一般社団法人日本栄養学教育学会、公益社団法人日本栄養・食糧学会、一般社団法人日本癌学会、日本給食経営管理学会、日本外科代謝栄養学会、一般社団法人日本健康・栄養システム学会、特定非営利活動法人日本高血圧学会、一般社団法人日本骨粗鬆症学会、一般社団法人日本在宅栄養管理学会、一般社団法人日本サルコペニア・フレイル学会、一般社団法人日本循環器学会、一般社団法人日本小児アレルギー学会、一般社団法人日本小児臨床アレルギー学会、一般社団法人日本食育学会、一般財団法人日本食生活協会、公益社団法人日本食品衛生協会、一般社団法人日本腎臓学会、特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会、公益財団法人日本スポーツ協会、一般社団法人日本摂食嚥下リハビリテーション学会、公益財団法人日本知的障害者福祉協会、一般社団法人日本透析医学会、一般社団法人日本糖尿病学会、一般社団法人日本動脈硬化学会、公益社団法人日本認知症グループホーム協会、一般社団法人日本病院会、一般社団法人日本病態栄養学会、一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会、一般社団法人日本臨床栄養学会、一般社団法人日本臨床栄養代謝学会、一般社団法人日本老年医学会、公益財団法人母子衛生研究会（計 60 団体） ※順不同

## 6. 実施企画

- ・栄養ワンダー 2023
- ・栄養ワンダー・オンライン 2023
- ・特設 Web サイト
- ・市民公開講座
- ・広報活動

## 7. 開催場所

- ・栄養ワンダー 2023（全国活動先および 47 都道府県栄養士会イベント）  
各管理栄養士・栄養士活動先（2,000 か所程度）、47 都道府県栄養士会各イベント会場
- ・栄養ワンダー・オンライン 2023  
SNS 日本栄養士会「NU+（ニュータス）」内 (<https://www.nutas.jp/84/>)
- ・特設 Web サイト  
日本栄養士会ホームページ内 (<https://www.dietitian.or.jp/84/>)  
日本栄養士会「NU+（ニュータス）」内 (<https://www.nutas.jp/84/>)
- ・市民公開講座  
特設 Web サイト内

## 8. 「栄養の日・栄養週間 2023」の概要

## (1) 構成

### ● 栄養ワンダー 2023

栄養の重要性と管理栄養士・栄養士の職能認知・普及を目的に、病院、福祉高齢施設、小中学校、企業、行政機関等の管理栄養士・栄養士の活動先で、施設利用者あるいは地域住民を対象に栄養に関するイベントを開催します。

### ● 栄養ワンダー・オンライン 2023

栄養の重要性と管理栄養士・栄養士の職能認知・普及を目的に、管理栄養士・栄養士それぞれが、テーマに基づいた投稿を自身の SNS に投稿します。

### ● 特設 Web サイト

「日本栄養士会ホームページ：<https://www.dietitian.or.jp/84/>」（管理栄養士・栄養士向け）と「NU+（ニュータス）：<https://www.nutas.jp/84/>」（国民向け）で、特集コンテンツ、栄養ワンダーの情報等、「栄養の日・栄養週間 2023」に関連した記事を掲載します。

### ● 市民公開講座

市民一人ひとりの健康・栄養に対する関心が高まる中、情報提供の機会を設け、市民の多様なニーズに応えることを目的として、市民公開講座を開催します。

### ● 広報活動

日本の栄養課題および「栄養の日・栄養週間 2023」に関連した施策の認知拡大を目的に、広報活動を実施します。

## (2) 日程

- ・ 栄養ワンダー 2023：2023年6月24日（土）～8月31日（木）予定
- ・ 栄養ワンダー・オンライン 2023：2023年7月1日（土）～8月31日（木）予定
- ・ 特設 Web サイト：2023年7月1日（土）～8月31日（木）予定
- ・ 市民公開講座：2023年7月～8月予定
- ・ 広報活動：2023年6月～8月予定